

# 地域医療で必要とされる NP・特定ケア看護師像とは？ ～新たな医療の在り方を考える～



2019年9月14日  
JADECOR-NDC研修センター  
診療看護師 筑井菜々子

# 4年間で14ヶ所の病院・診療所で勤務

地域医療振興協会内の病院で1～6ヶ月の期間

目的：①診療看護師（NP）・特定ケア看護師  
の活動を知ってもらうため共に働かせてい  
ただき医療における必要性を知ってもらう  
②協会内の地域・僻地において特定行為を  
行う看護師（特定ケア看護師）を育成  
する

- 青森県：六ヶ所村医療センター
- 茨城県：石岡第一病院
- 山梨県：上野原市立病院
- 福井県：公立丹南病院
- 岐阜県：市立恵那病院
- 静岡県：伊豆今井浜病院
- 神奈川県：横須賀市立市民病院
- 三重県：三重県立志摩病院
- 島根県：益田地域医療センター医師会病院
- 奈良県：市立奈良病院
- 沖縄県：与那国町診療所
- 東京都：東京北医療センター、区立台東病院
- 千葉県：東京ベイ・浦安市川医療センター



## 目の当りにしたのは医師の偏在化・・・

- 若い医師が少ない
- 教授クラスの先生方が手術。週末は寝たきり・・・
- 急性腰痛症で車椅子乗りながら外来・病棟患者さんの診察・管理
- 24時間、365日勤務
- 緊急手術・急患にて夜間呼び出し
- 当直医師は1人
- コードブルーは2人で対応（医師1人・看護師1人）
- 外来は患者さんであふれている中での救急車対応
- 入院患者さんも診なくては・・・



医師の仕事が多すぎる・・・

タスクシフティングの発想を！！

医師が疲弊する→看護師も疲弊する→コメディカルも  
疲弊する→患者さんに影響する！！

医療従事者のパートナーである職種。それが看護師！



医学的知識 + 看護師としてのスキル

ぜひ、私達を使ってください！

## 医師のみの仕事と思っていましたが、じつは・・・

- ① COPDの急性増悪の患者さん。ABCアプローチと同時に、呼吸訓練、禁煙へのアプローチ、各種ワクチンの奨励。
- ② 糖尿病の患者さん。最初の精査はしっかりと。あとはどのようにこの病気と向き合っていけていくか。
- ③ 下肢の蜂窩織炎。抗生剤の選択。その原因はなに？
- ④ 呼吸パターンがおかしい？一番早くに気づくことができるのはBed Sideの看護師さん。このような呼吸を起こす疾患はなに？
- ⑤ なその発熱。生活歴の聴くのは看護の得意な領域。
- ⑥ 脳血管疾患の患者さん。急性期治療を理解しつつ、早期にリハビリ介入。多職種との連携は任せてください。
- ⑦ 急変時対応も医学的にも理解しています。かつ家族看護も常に頭に入っています。



医学的視点を持ち、深めることでさらに看護師の役割拡大の可能性を考える！

# 与那国島診療所

- 診療看護師としての役割
  - 外来診療の補助
  - 救急患者の診察の補助



# 六ヶ所村家庭医療センター

- 外来診察
- 救急外来での初期診療
- 病棟管理
- 重症患者の搬送
- 重症患者のコンサルト
- 看護師対象の勉強会



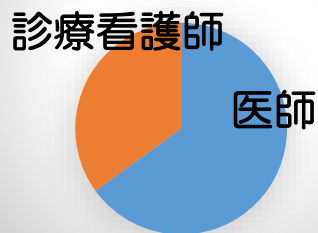
# 【与那国島診療所の業務内容】

- 平日勤務の診察患者数→平均7～8人  
計112名診察（1ヶ月）

診療所の搬送車



診察業務の割合



- 夜間、休日呼び出し  
1ヶ月で15名程度  
（週末は全て呼びだしあり）
- 患者背景  
慢性疾患の定期受診  
初診外来  
救急患者の初期対応  
（医師が他の患者診察時）
- 紹介状の作成

島には救急隊、消防士はいないため、島の役場の方々がその役割を果たしている。



海上保安庁のヘリコプターが飛行場に到着。  
昼夜問わずヘリコプターは飛んできて、離島医療を守ってくれる。過去2名、空の上での分娩あり・・・

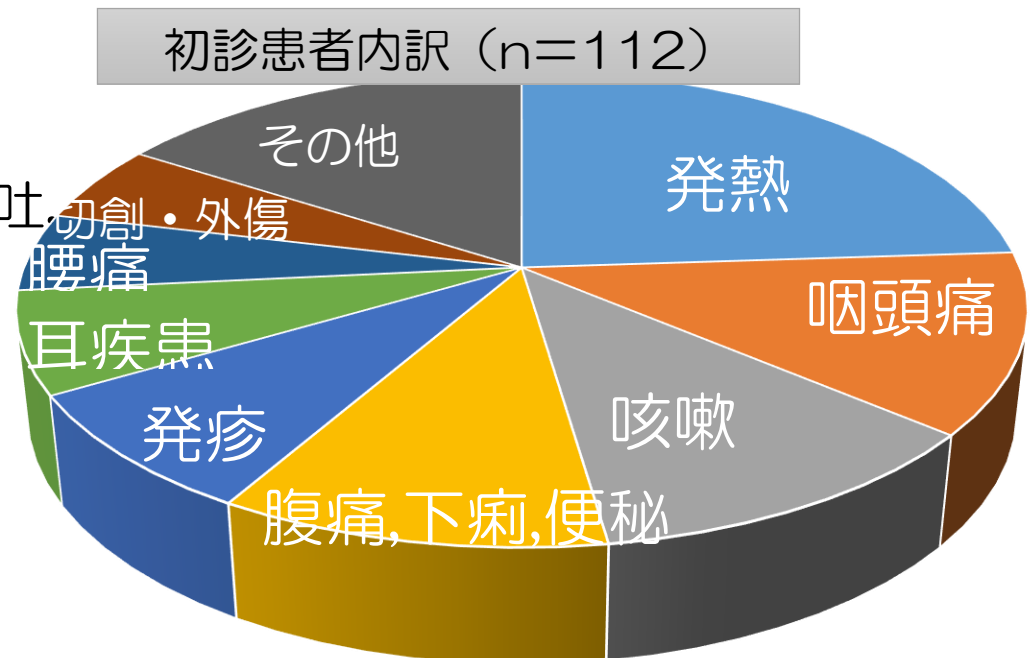
# 【与那国島診療所 外来患者の詳細】

## □定期受診

→高血圧，糖尿病，脂質異常症，COPD，脳梗塞後，心筋梗塞後，慢性腎不全などの定期受診，定期処方，内服調節

## □初診外来

→発熱，咽頭痛，咳嗽，頭痛，嘔吐，切創・外傷，腰痛，腹痛，下痢，便秘，心窩部痛，発疹，耳疾患，眼瞼結膜充血，めまい，頻脈，動物外傷，珊瑚外傷，切創，腰痛，肩痛，膝痛



※平成30年6月4日～平成30年7月1日

# 【六ヶ所村家庭医療センター 病棟管理業務】



外来で忙しい医師は病棟管理まで完璧には手が回らない。

病棟をまもるのは看護師の仕事

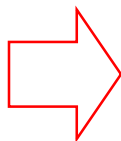
創部管理や経管栄養の管理、酸素療法の変更、降圧剤や血糖コントロールなど、今、目の前にある問題をTimelyに介入することが診療看護師の役割

医師は外来業務に集中できる

# 地域・僻地医療で必要とされるNP・特定ケア 看護師に必要なものは？

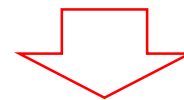
①Common diseaseを  
理解し医師と共に治療に  
介入できる力

②鑑別診断にて見逃しては  
ならない疾患を診れる力



③すぐに医師につなげなく  
てはならない疾患を医師  
に報告できる力

- 医師のSuperviseのもと  
外来診察の補助ができる
- 救急外来ができる
- 一般的な処置を理解し、  
特定行為範囲内で対応  
できる
- 基礎的な小児科・婦人科の  
知識が必要



地域医療を意識した新たな  
地域医療研修プログラムの  
検討が必要

# 患者さんの訴えはさまざま…



おなか  
がにやにや  
します。

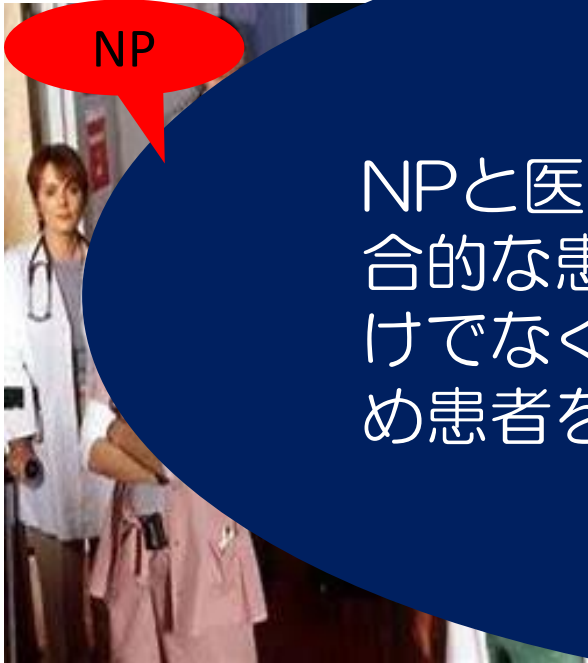
ほくろが  
急に大き  
くなって…

血圧が高く  
て、夜も眠  
れなくて…  
。これお  
じいちゃん  
の話なんだ  
けどね…

魚の骨が刺さ  
ってぬけな  
い

糖尿病だけ  
ど、健康の  
ためオロナ  
ミンC 1日  
5本飲んで  
ます

Nurse practitioners can diagnose and treat patients as well as perform procedures. They differ from their patient care



NP

NPと医師との違いは看護を主体とした総合的な患者ケアであること。身体所見だけでなく、精神的、環境的な情報をあつめ患者を診る/看るという点

and  
esses,  
healthcare  
prevention as well as diagnosing  
acute health issues.

# OHSUのNPの活動の場所

## Walk In Clinic



# 実際の診療

じっくりと話を聞きます  
患者さんのPCPにNPもなります



NPが自分の判断でCallした救急車



# NPの方々

NP学生さんとNP  
臨床を行いながら指導をしています  
NPは医師と同様に、常に患者さんから  
評価を受ける環境にあります



皆、ベテランのFamily NP  
アメリカではFamily NPの数がNPの中  
でも最も多いです

- 医師が少ない地域や僻地において、医療格差、医療過疎の問題を解決する一つのKeyになりうる
- 医師、看護師と共に患者の社会的な背景も理解し医療を提供できる
- 特定の場所のみでなく、求められる地方で柔軟性をもって働くことができる

# 今後の野望

患者を全人的に診ていくことが求められている荷であればで地域・僻地に必要とされる研修内容や研修時間を考える必要がある。

日本の特定行為研修は更に時間が短縮され、研修制度にとどまっているアメリカのFamily NPは今後修士課程から博士課程に変更していく。

特定行為にとどまるか、患者さんを全人的に診ることのできる看護師を育てるのか？

**教育内容・研修の再構築が必要！！**

**地域・僻地医療におけるプログラムが必要**

自ら行ったことのみが  
本当に理解できること！

実践で活動されているNP・特定行為研修修了者の  
方々、ぜひ地域医療を経験してみてください。  
また、地域医療に携わる先生方、コメディカルの  
方々、是非私達と一緒に働いてください！